

Fruit Pickings  
FRUIT-PICKING  
(CAFE)

Espresso

Latte	2.0
Cappuccino	2.0
Hot Chocolate	2.0
Ice Tea	2.0
Orange Juice	2.0
Apple Juice	2.0
Pineapple Juice	2.0
Strawberry Juice	2.0
Blueberry Juice	2.0
Peach Juice	2.0
Watermelon Juice	2.0
Guava Juice	2.0
Pineapple Juice	2.0
Watermelon Juice	2.0

フルーツ狩りGO! GO! GO!



## ・このグループの提案

北栄町にはとても魅力的な物がたくさんあります。  
その中でもやはりコナンというものは絶大な人気を誇り国内外からの観光客を集客しています。  
そこで、観光客の人や地元の人たちが休憩できるような魅力的なカフェを設立しようという考えがこの班で決まった。



## ・なぜフルーツカフェが必要だと思ったか

・北栄町にも様々な飲食店があるが、そこで地元のフルーツを使ったカフェを展開すると食を通してより北栄町の良さを訪れた人たちに伝えることができると考えたから。

・ふるさと館が移動するタイミングを生かして、米花商店街にふるさと館からすぐにいけることのできる休憩場所として必要だと思ったから。

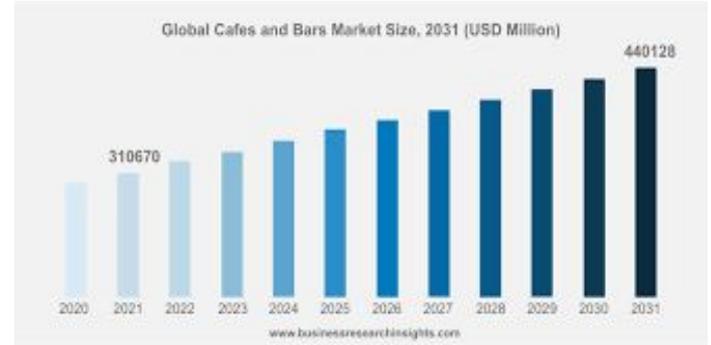


## ・カフェは海外でも人気

右の画像は世界のカフェとバーの市場に関するものです。

・市場規模は年々拡大していく傾向にあり、このグラフからも世界でのカフェ需要が高まっていることが読み取れます

<https://www.businessresearchinsights.com/jp/market-reports/cafes-and-bars-market-106985>



また、アジア圏内では中国や韓国にカフェを利用する人が多く、カフェの雰囲気や社交の場として利用する人が多い傾向にあるので、外国からの観光客などの集客についても、大いに期待できると考えられます

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/12/663e26cac99d497f.html>

ふるさと館や観光地を訪れる人々の中には、国内だけでなく海外からの観光客も多数います。このような多様な来訪者に向けて、気軽に立ち寄って休憩できるフルーツカフェを設置することは、地域の活性化に繋がると考えられます。また、新鮮な地元産のフルーツを使ったメニューを提供することで、観光客に地域の特産品を味わってもらう機会となり、地域の魅力を発信できると考えました。

# アンケートの実施

アンケートを実施する理由は以下の三点です

- カフェの需要

カフェを訪れてみたいと考えてくださっている町民の方々がどれほどおら

- 顧客満足度の向上

カフェを訪れてみたいと答えたお客様が、どのような設備・サービスを求めているかの調査

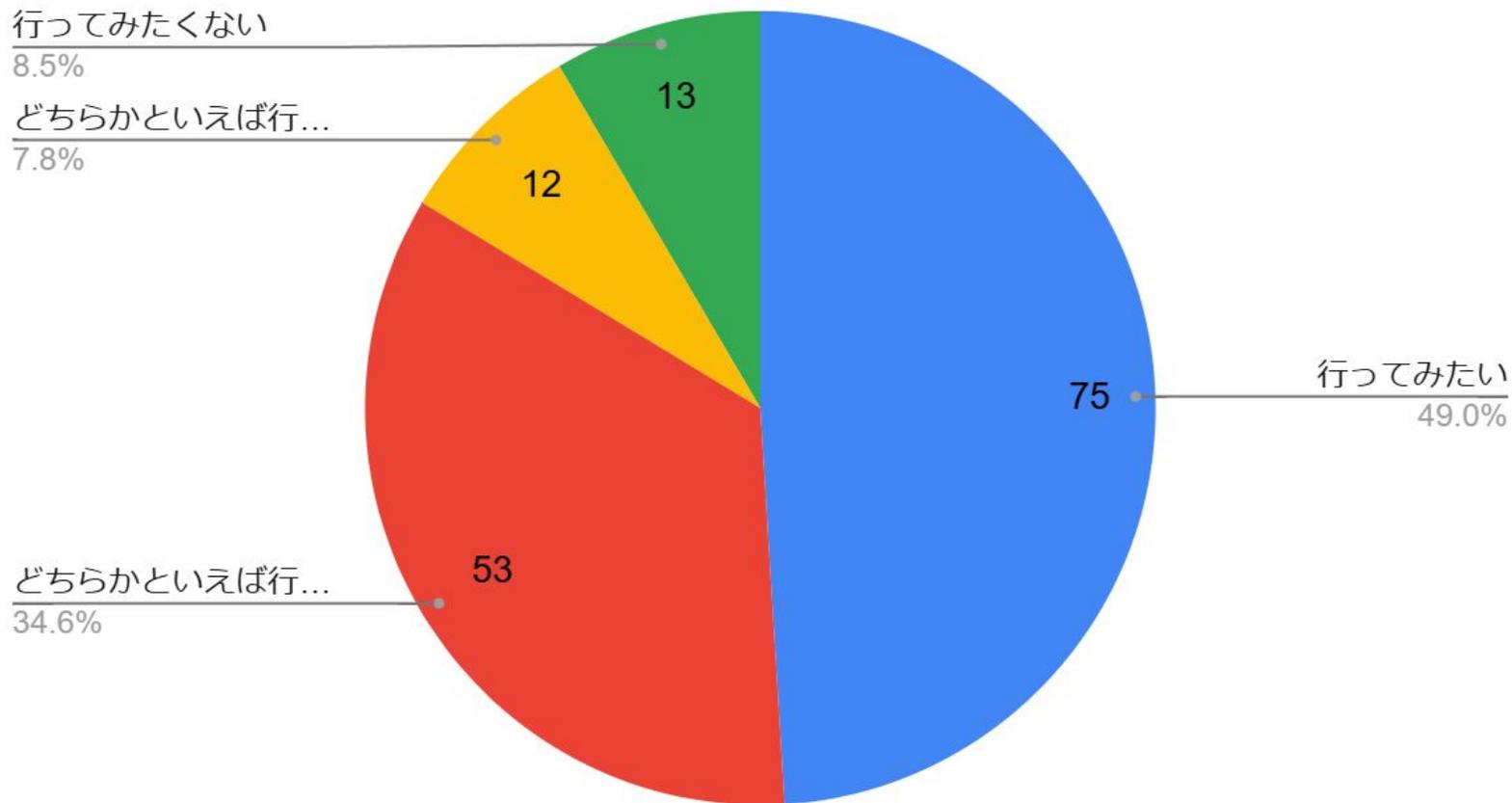
カフェを訪れたくないという方がいらっしゃったら、その理由を知り、より多くの方々に来店してもらえるようなカフェにするため

# アンケートの概要

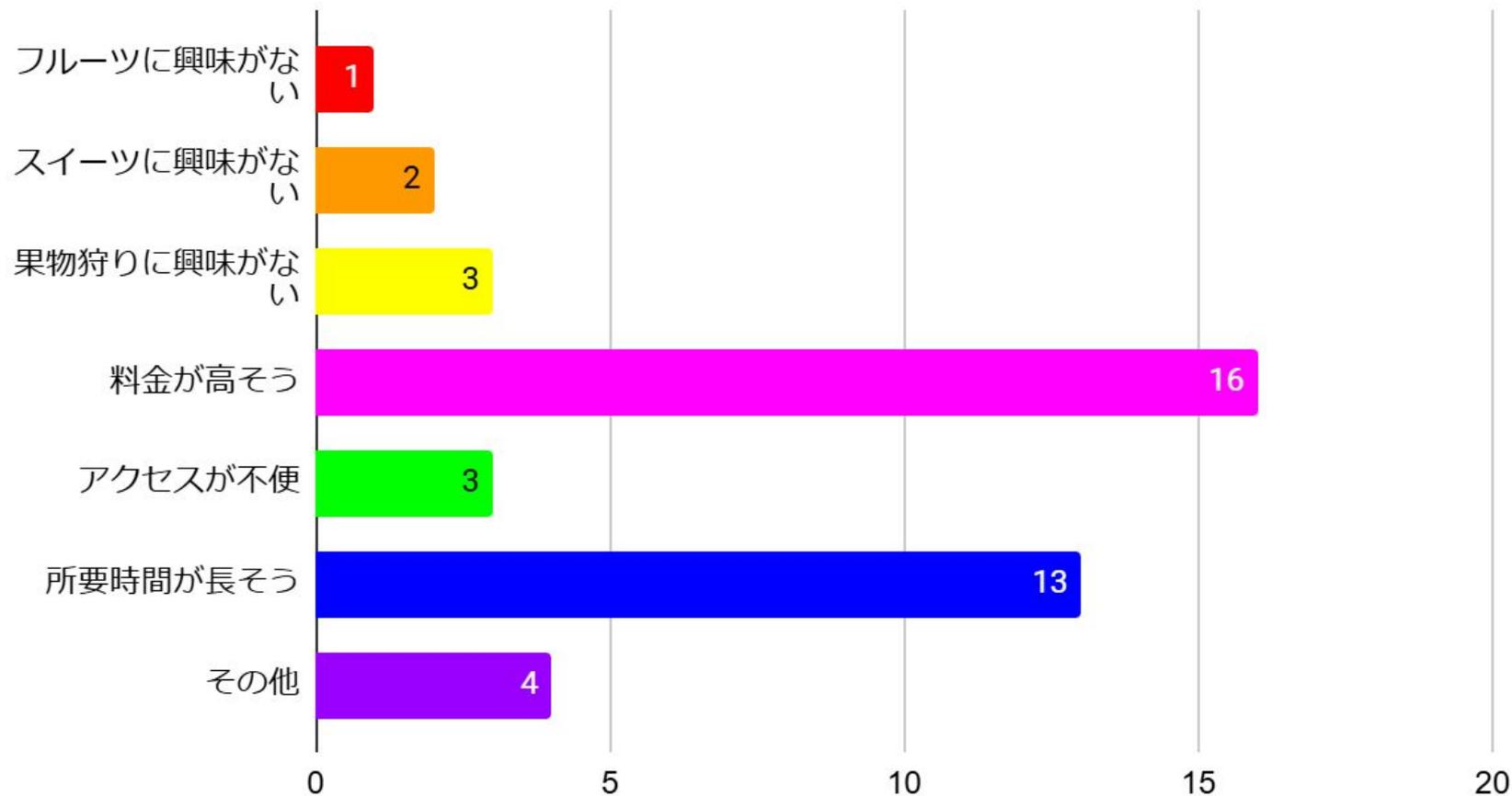
- ・対象者 :北栄町の町民とその周辺在住の方
- ・対象年齢: 10～70代の方
- ・調査期間: 3週間
- ・調査方法:ほくらボ研究員、北栄町の役場職員、公民館来館者にアンケート用紙を配布
- ・回答者数:153名



# フルーツ狩りカフェへの来店意欲



# 訪問に対して否定的な意見を持つ理由



## アンケート分析結果

・スイーツ狩りカフェを訪れてみたいか行ってみたいという意見が80%を超えていました。具体的には、「行ってみたい」と強く思っている人が53%、「どちらかといえば行ってみたい」と回答した人が22%という結果でした

・スイーツ狩りカフェは、体験型のエンターテイメントとして人気が高まっている一方で、料金や時間といった制約があるため、すべての層に受け入れられているわけではありません。今後は、より幅広い層に楽しんでもらうためには、料金プランの多様化や、短時間で楽しめるコースの導入などが考えられます

# アンケート結果を踏まえて

先ほどのアンケートの行きたくない方の意見からそれぞれの改善策を考えた。

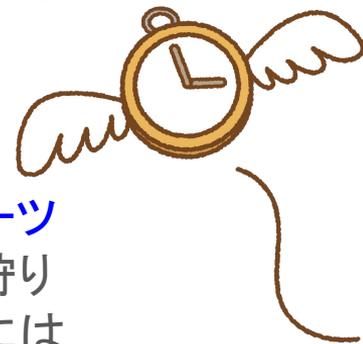
## ・料金が低い

ふるさと館に訪れることで、**カフェの割引券が配布されるキャンペーン**を行うことで、料金が高額な所を少しでも安価に抑えることができるのではないかと考えた。



## ・フルーツ狩りの所要時間の長さ

当初予定していたフルーツ狩りオンリーのカフェというコンセプトから**フルーツ狩りもできるカフェ**にすることで、フルーツ狩りをしたい希望者はフルーツ狩りと味の両方を楽しむことができ、フルーツ狩りは時間がかかる！という方にはフルーツカフェとしてののしんでいただくことで、時間がかかるという問題を解決できると考えた。



# 立地について

私たちは米花商店街付近に設置を考えています

その理由として

- ・2027年にふるさと館が米花商店街付近に移設する
- ・先ほどのアンケート結果であった「ふるさと館での割引の配布」を実施するためにふるさと館の近くに立地を考える必要がある  
等があげられます

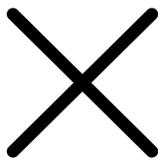
しかし、米花商店街立地状況を考えたときに新しく新設するのは立地状況や金銭面的に考えると難しいと考えました。

なので、今現在ある米花商店街の飲食店やカフェと共同して行うことを考えた



# 今後どのような取り組みをするのか

- ・米花商店街でフルーツカフェを共同して設置してくれる飲食店やカフェを探す。
- ・フルーツなどの特産品を提供してくれる農家や、フルーツ狩りが可能な施設を探す
- ・これらのことに取り組む委員会の設立を行う



## 日頃の学びをどう生かすか

- この北栄町に住んでよし・訪れてよしのまちづくりというテーマを達成するためにできることとして地元の方たちの休憩スペースや地元のフルーツなどをカフェで使用することによって地産地消がより進展していくと考えられ、北栄町から鳥取の経済を潤すことができるのではないかと考えられた。
- その他にも、近年カフェなどでのオタ活がブームになっており、カフェを展開することで以前よりさらにカフェの需要が高まるのではないかと考えられた。そのような人たちだけをターゲットにするのではなく、青山剛昌ふるさと館などの観光施設にいった後の人たちも休憩できるカフェを設立することによって、需要が高まると考えた。